



箕浦信也坐像



糸巻香合



竹製花入



ちどり形香合



備前櫛目波状文壺



恵比寿鯛香炉

2019 9/14(土)

～ 2019 12/22(日)

清須市歴史資料展示室(清須市立図書館内)

所在地：〒452-0961 清須市春日夢の森1番地

開館時間：図書館の開館時間に準ずる

休館日：図書館の休館日に準ずる

観覧料：無料

問い合わせ先

052-400-2911(清須市教育委員会生涯学習課)

— 工芸品 —

箕浦コレクション
の世界Ⅱ

箕浦家は代々國主の御用見得苗字帯刀尉半國御免西枇杷島所六軒所に住す
 箕浦五兵衛の長男にして安永五年丙子(西暦一七九三年)正月五日生る幼名三太郎後相續して五兵衛光安と稱す
 徳吉して凌雲齋信也と号す 書を丹羽氏に画き月想の學に挑隨り井上氏和歌の師井氏に師事し
 而執鞭言を好み笛は藤田六郎兵衛氏に高弟たるを彫刻は天才歟と凡そ其の傑作は
 所内神奈幸舞人形等全部の彫刻工師を凌駕し(西暦一八六六年)七月廿二日卒す 行年九十一歳
 檀那寺中萱津寶成寺に葬る 法名凌雲齋成蹊日光居士

辞世の詠
 一丸なきにたかくこのわれ願はばとて
 唐もさえぬく有明の月

室大の御門日花書



△ 織部写花瓶



△ 千本松手焙

本市が所蔵する文化財から、昭和54年に当時の西枇杷島町が箕浦つね氏より寄贈を受けた「箕浦コレクション」の第2弾の展示を行います。

尾張藩御用商人であった箕浦宗家四代五兵衛光安(信也)が諸芸に秀で、文化人と交流が深かったことから寄贈品は書画・陶磁器・漆器等多岐にわたります。この中から、五兵衛光安の自作品並びに工芸品の優品を紹介します。



△ 赤楽茶碗



△ 朱塗酒杯二組

交通アクセス



電車の場合

- ◎JR東海道本線清洲駅下車 徒歩約20分
- ◎「きよすあしがるバス」オレンジルート又はサクラルート「夢広場はるひ(図書館・美術館)」停留所下車
- ◎名鉄本線新清洲駅下車 タクシーで約10分



お車の場合

- ◎名二環 清洲東ICより約5分
- ◎名神高速道路一宮ICより約20分
- ◎名古屋高速道路一宮方面からは春日出口より約5分、名古屋方面からは清須出口より約5分

